

茅ヶ崎市青少年対策取組方針に基づく 令和6年度事業報告

令和6年度茅ヶ崎市青少年対策取組方針

茅ヶ崎市青少年対策基本方針に基づき、多様化する社会の中で、青少年が可能性の幅を広げ、主体的に活動できるよう、次のとおり青少年対策を実施し、青少年の育成活動を推進する。

1 家庭における青少年育成への支援

(1) 正しい知識の普及と学習機会の拡充

- ア 青年事業 青年の健康な余暇活動推進の一環として、オンラインの活用を含めた様々な学習機会を提供し、知識及び技能の習得及び向上、世代間交流を図る。
- イ 親子事業 子どもと保護者が同じテーマで学習することによって共通の話題を持ち、相互のふれあいを図る。
- ウ 子ども事業 集団行動を通して自発性や社会性を育み、広域の児童の文化活動や仲間づくりの促進を図る。
- エ 交流事業 地域・国際の理解を深め、交流を促進する。

(2) 小学校ふれあいプラザ事業の充実

2 学校教育の充実

- (1) 地域の教育資源を活用した教育活動の推進
- (2) 児童・生徒指導の充実
- (3) 青少年教育相談の充実
- (4) ICT環境を活用した学習活動の推進
- (5) 特別支援学級の全校設置

3 地域社会の健全育成機能の強化及び社会教育の充実

- (1) 青少年健全育成施設の有効利用の促進
- (2) 青少年指導者の養成
- (3) 青少年団体活動等の充実
- (4) 青少年の健全育成のための地域活動等の充実

4 青少年の非行防止のための地域活動の充実

- (1) 地域の広報啓発活動の推進
- (2) 非行の未然防止活動の充実
- (3) 有害環境の浄化の促進等

5 子どもの安全を守る取組の推進

- (1) 啓発活動の充実
- (2) 学校における取組の充実
- (3) 地域活動への支援
- (4) インターネットトラブル等に対する取組の充実

2-1 主要な事業

評価	判定基準
S	事業の指標を概ね(80%以上)達成し、成果があった。
A	事業の指標は達成できなかったが、成果はあった。
B	事業の指標を概ね(80%以上)達成し、成果は今後見込める。
C	事業の指標は達成できなかったが、成果は今後見込める。
D	事業の指標を概ね(80%以上)達成し、成果は見込めない。
E	事業の指標を達成できず、成果も見込めない。
その他	

「令和6年度茅ヶ崎市青少年対策取組方針」に基づく主な事業

事業名	学校支援・地域連携事業
------------	-------------

取組方針	【2】学校教育の充実 (1) 地域の教育資源を活用した教育活動の推進
目標・目的	学校・家庭・地域が一体となり、地域ぐるみで児童・生徒の心身の健やかな育成を図ります。また、地域の教育資源を生かした様々な教育活動をとおして、より質の高い学びの実現を図ります。
事業内容	「茅ヶ崎市教育基本計画」に基づき、学校支援・地域連携事業等を生かした地域との連携を軸にした教育活動の実施、及びふれあい教育推進事業、中学校部活動指導協力者の派遣、読書活動指導協力者の派遣、学校運営協議会制度（コミュニティ・スクール）の設置等を推進します。

活動指標	計画の実施			
	上半期	下半期	通年	評価
目標	事業実施	事業実施	計画の実施	S
実績	事業実施	事業実施	計画の実施	

<p>【事業実績】</p> <p>「茅ヶ崎市教育基本計画」に基づき、地域との連携を軸にした教育活動の実施及び指導協力者の派遣等を推進しました。</p> <p>「地域とともにある学校づくり」の推進に係る令和7年度までの学校運営協議会の全校設置に向けて、令和6年度は、新たに小学校5校、中学校3校の計8校に設置するとともに、令和7年度設置予定校への説明会等を行いました。</p> <p>学校支援・地域連携事業については、小・中学校2校を実践研究校に指定し、研究を推進するとともに、担当者連絡会を開催し、湘南三浦教育事務所指導主事からの講話、及び学校運営協議会既設置校による実践報告を行いました。</p> <p>○実践研究校による学校・家庭・地域社会の望ましい連携の在り方についての研究 ・小学校：松浪小学校、中学校：鶴嶺中学校</p> <p>○令和6年度第1回学校支援・地域連携担当者連絡会 6月12日（水） ・講話：「希望の架け橋 ～ワクワクの種を見つけよう～」 講師 湘南三浦教育事務所 指導主事 ・学校運営協議会既設置校の実践報告 茅ヶ崎市立汐見台小学校</p> <p>○令和6年度第2回学校支援・地域連携担当者連絡会 2月19日（水） ・学校支援・地域連携実践研究校による実践報告 令和5・6年度地域学習の取組 松浪小学校・鶴嶺中学校</p> <p>ふれあい教育推進事業については、8月末までに、小学校6校、中学校4校で福祉体験学習や農業体験学習等が実施された旨、報告を受けました。</p> <p>中学校部活動指導協力者派遣事業については、8月末までに、市内中学校に延べ1,202回の指導協力者の派遣を行うとともに、指導協力者を対象に研修会を行いました。</p> <p>・中学校部活動指導協力者研修会：5月11日（土）、13日（月）対面・オンラインのハイブリッド開催。両日参加できなかった方々は、アーカイブにより受講。</p> <p>読書活動指導協力者派遣事業については、小学校19校に読書活動指導協力者の派遣を行うとともに、連絡会を通して情報交換等を行い、各学校の状況を把握しました。</p> <p>・読書活動指導協力者連絡会：9月2日（月）</p> <p>学校体育指導支援事業（小学校水泳学習）については、民間施設を活用し、民間指導者と教員がそれぞれの強みを活かしながら連携・協働することにより、学びの質の向上と、教員の負担軽減等を図りました。</p> <p>・小学校3校全児童（茅ヶ崎小学校・松林小学校・浜須賀小学校）を対象に施設利用型で4回実施。年度途中に学校プール施設が破損した室田小学校3・4年生を対象に、民間施設を利用した水泳学習を2回実施しました。その他の小学校16校で3・4年生児童対象に指導者派遣型における授業を3時間程度実施しました。</p>	
<p>【取組の成果】</p> <p>今年度は、令和4年度学校運営協議会設置校である汐見台小学校の取組の発表とともに、湘南三浦教育事務所の指導主事より、「希望の架け橋 ～ワクワクの種を見つけよう～」という講話をいただきました。汐見台小学校と学校運営協議会の熟議や他地域の取組について知ることで、自校の取組について考えるためのたくさんのヒントをいただく機会となりました。</p>	<p>【課題・今後の取組】</p> <p>令和7年度の学校運営協議会全校設置に向けては、各学校や地域の実情により、取組の差が生じることが想定されます。各コミュニティ・スクールにおいて、どのような活動が効果的で、どのような人的・物的資源を活用し、また予算面等における課題について検討する必要がある、引き続き各学校の取組を支援してまいります。</p>

「令和6年度茅ヶ崎市青少年対策取組方針」に基づく主な事業

事業名	GIGAスクール構想事業
------------	--------------

取組方針	【2】学校教育の充実 (4) ICT環境を活用した学習活動の推進
目標・目的	未来を担う子どもたちの学びをより豊かなものにしていくため、国のGIGAスクール構想に基づき、市内の全小・中学校に整備したICT環境を効果的に活用した学習活動を展開できるように、教職員の指導力の向上を図り、児童・生徒の「情報活用能力」を育成します。
事業内容	教職員に対して、児童・生徒の個別最適な学びと協働的な学びの充実を図るため、1人1台端末等のICTを活用した指導力向上のための研修を行います。電算化した学校図書館について、蔵書検索や児童・生徒の読書量の実態把握等、1人1台端末を生かした学校の情報拠点としての活用を図ります。また、家庭と学校を結ぶツールとして、1人1台端末を活用し、学校教育のDX化を推進します。

活動指標	教育委員会による教職員に対する研修実施回数			
	上半期	下半期	通年	評価
目標	—	—	10回	S
実績	5回	5回	10回	

【事業実績】
<p>各学校に配備した1人1台端末が十分に活用されるよう、教育の情報化推進担当者会において、3回の研修を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回4月16日(火) 端末の具体的な活用の仕方についての研修 ・第2回7月9日(火) 1人1台端末やロイロノート等のアプリケーションを活用する視点での授業研究協議会 ・第3回1月24日(金) 学校ICT環境整備に係る年次更新に向けた情報共有 <p>併せて、計画訪問では、1人1台端末の効果的な活用法について説明を行うとともに、実際の授業における活用状況を踏まえた協議を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校4校(小和田小学校:5月17日(金)、柳島小学校:10月8日(火)、室田小学校:11月8日(金)、今宿小学校:11月13日(水)) ・中学校3校(赤羽根中学校:7月8日(月)、菟園中学校:7月16日(火)、松林中学校:10月25日(金)) <p>1人1台端末の故障やシステムの不具合、ICT活用に関する困り事が起きた際に、チャットを利用して、ICT支援員や担当指導主事、各教育の情報化推進担当教員で互いに情報共有や助言を行いました。</p> <p>児童・生徒の情報活用能力を育成するため、各学校へ情報モラル育成に係る資料を提供するとともに、要望に応じて、委託業者による研修を実施しました。また、学習eポータル上に、タイピングスキル向上のため、1人1台端末から利用できる練習用ソフトの設定を行いました。</p> <p>個別最適な学びの実現に向け、デジタル教材の効果的な活用について情報提供するとともに、必要に応じて設定を行いました。</p> <p>1人1台端末の入替を見据え、教育の情報化推進担当者に対し、実機を用いた次期端末の情報提供を行うとともに、教職員が端末の機能を活用できるよう、Apple社職員による研修を行いました。</p>

【取組の成果】	【課題・今後の取組】
<p>1人1台端末が、児童・生徒の意見共有を効率的かつ効果的に行えることが認知され、各学校では、授業において端末を活用することが当たり前になっています。</p> <p>また、デジタル教材のアプリケーションを1人1台端末に登録し、児童・生徒が端末を自宅に持ち帰って家庭学習に活用したり、自ら進んで学習したりする機会が増えました。</p> <p>学級閉鎖等による休業期間中においては、オンラインにて学活を実施する学級があることや、不登校児童・生徒に対して、1人1台端末を用いた学習を行うなど、オンラインの強みを生かした、効果的な活用が見られています。</p>	<p>授業の目標に合わせ、より効果的な使用場面や用途について研究が進められており、紙・実物とICTのベストミックスについて、今後も検討していきます。</p> <p>また、1人1台端末の持ち帰る機会が増え、児童・生徒の情報モラルの欠如によるトラブルも報告されていることから、折に触れて、情報モラル育成に向けた指導を実施するとともに、児童・生徒の情報活用能力を高められるよう、教育の情報化推進担当者を中心に、学校全体として、何のために1人1台端末等のICTを活用しているのか、どのように使用するのが適切かつ適当かを考えさせる学習を推進してまいります。</p>

「令和6年度茅ヶ崎市青少年対策取組方針」に基づく主な事業

事業名	青少年教育相談事業			
取組方針	【2】学校教育の充実 (3) 青少年教育相談の充実			
目標・目的	青少年が直面するさまざまな相談に対応し、青少年の健全な育成を目指します。 激しく変化する社会を反映して複雑化・多様化する相談に適時適切に対応し、児童・生徒、青少年を支援します。			
事業内容	青少年教育相談として、電話相談や面接（来所）相談等、相談者一人一人の実情に応じて各種相談を提供します。不登校、またはその傾向にある児童・生徒への支援としてあすなる教室を運営し、通室生の学校復帰や社会的自立を支援します。複雑化・多様化する相談に適時適切に対応できるよう、スーパーバイザーの指導・助言を受けながら相談員の資質向上に努めます。			
活動指標	相談員の人数			
	上半期	下半期	通年	評価
目標	10人	10人	—	S
実績	10人	9人	—	
【事業実績】				
<p>青少年教育相談では、相談者に対して適切な支援を提供できるよう、ケースに応じて学校や関係機関との連携を図り、情報共有等を行うとともに、心理相談員同士のケース会等を実施し、相談技能の向上に努めました。</p> <p>令和6年度1月末時点での青少年教育相談件数及び内訳は次のとおりです。</p> <p>【相談件数（合計）】 … 2, 073件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電話相談 … 266件 ・面接（来所）相談 … 1, 793件 ・小・中学校要請教育相談 … 6件 ・不登校児童・生徒訪問相談 … 8件 <p>主な相談内容（上位3項目）は次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不登校・ひきこもり … 1, 401件（約68%） ・性格行動上の問題 … 160件（約8%） ・発達障がい … 149件（約7%） <p>令和6年度2月末時点でのあすなる教室通室生の人数は、28名（小学生5名、中学生23名）です。あすなる教室では、不登校やその傾向にある児童・生徒の学校復帰や社会的自立に向けて、温かく丁寧な支援に努めるとともに、スーパーバイザーによる研修会を次のとおり実施しました。</p> <p>○医療研修会（年間3回） 第1回 6月11日（火）、第2回 11月26日（火）、第3回 1月28日（火）</p> <p>○心理研修会（年間6回） 第1回 6月18日（火）、第2回 7月9日（火）、第3回 10月21日（月）、 第4回 11月18日（月）、第5回 1月7日（火）、第6回 2月17日（月）、</p> <p>○訪問相談員研修会（年間2回） 第1回 6月3日（月）、第2回 11月1日（金）</p>				
【取組の成果】		【課題・今後の取組】		
<p>10月より心理相談員が1名欠員となりましたが、臨機応変に相談に対応することができ、結果として昨年度と比べて相談件数は増加しました。また、小・中学校要請教育相談と訪問相談も前年度よりも件数が増加し、指導主事と相談員がチームを組んで対応することができました。</p>		<p>相談者の学校での過ごし方について、保護者の理解を得ながら、学校と連携し、よりよい支援方法を多角的に検討することが重要だと考えています。そのために、今年度要望が増えた要請教育相談や訪問相談をさらに充実していきたいと思えます。</p>		

「令和6年度茅ヶ崎市青少年対策取組方針」に基づく主な事業

事業名	心の教育相談事業
------------	----------

取組方針	【2】学校教育の充実 (3) 青少年教育相談の充実
-------------	------------------------------

目標・目的	各小・中学校に「心の教育相談員」を配置し、児童・生徒が安心して学校生活を送ることができるよう支援するとともに、組織的な支援を行えるよう、学校相談体制の充実を図ります。
--------------	---

事業内容	心の教育相談員が、話し相手や相談相手となり、児童・生徒の心の安定を図るとともに、不登校傾向にある児童・生徒に対応します。 校内においては必要に応じて管理職や教職員と、中学校区連絡会では中学校区内の小・中学校間の情報共有等を通して組織的な支援のための連携に努めます。 複雑化・多様化する児童・生徒からの相談等に対応できるよう、スーパーバイザーを講師とした研修会を実施し、心の教育相談員の資質向上に努めます。
-------------	--

活動指標	心の教育相談員の人数			
	上半期	下半期	通年	評価
目標	32人	32人	—	S
実績	32人	32人	—	

【事業実績】

各小・中学校に1名ずつ配置された心の教育相談員が、児童・生徒の悩みの相談や話し相手としての役割を務め、児童・生徒の心の安定を図るとともに、状況に応じて教職員等との情報共有を行い、校内支援体制の充実にも努めました。

【心の教育相談件数（合計）】59,780件（令和6年度1月末時点）

■相談内容（上位3項目）

- ・ふれあい相談（休み時間等に相談員との交流を通して心の安定を図る）…52,484件
- ・不登校…2,615件
- ・友人関係…1,024件

また、心の教育相談員の相談技能の向上と相談員同士の連携の強化を図るため、心の教育相談員研修会等を次のとおり実施しました。

- ・第1回心の教育相談員研修会 5月16日（木）
- ・第2回心の教育相談員研修会 7月24日（水）
- ・第3回心の教育相談員研修会 12月25日（水）
- ・児童・生徒自立支援講座 9月27日（金）

加えて、同じ中学校区内の心の教育相談員やスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーとの連携を深めるため、心の教育相談員中学校区連絡会（年間3回6月・11月・2月各中学校区）を実施しました。

【取組の成果】

児童・生徒の活動もコロナ禍前のように活発になり、それに伴って友達関係等での悩みも多くなったように感じています。休み時間に相談室を訪れ、相談員とのふれあいを通して心の安定を図るふれあい相談をはじめとした相談のニーズが高まっていることから、心の教育相談室運営の充実を図りました。また、適宜教室を巡回して児童・生徒の様子を参観し、変化を早期にキャッチするよう努めるなど、学校の支援体制の充実にも貢献しました。

【課題・今後の取組】

業務内容の児童・生徒の話し相手となること、教職員とのつなぎ役になることなどの重要性を再確認するために、年4回の集合研修でのスーパーバイザーによる講義等や年3回の中学校区連絡会での情報共有により、相談員としての資質向上を図ることが必要です。

「令和6年度茅ヶ崎市青少年対策取組方針」に基づく主な事業

事業名	子どもワークショップ
------------	------------

取組方針	【3】地域社会の健全育成機能の強化及び社会教育の充実 (4) 青少年の健全育成のための地域活動等の充実
-------------	--

目標・目的	茅ヶ崎の自然や歴史・文化に関する資料や情報を活用し、茅ヶ崎の魅力の発見や愛着と誇りの醸成を図ります。
--------------	--

事業内容	子どもたち（主に小・中学生）を対象に、学芸員が博物館の収蔵資料や情報を素材に、動植物の標本づくり、縄文土器づくりや拓本体験などのワークショップを実施します。
-------------	--

活動指標	事業計画・実施			
	上半期	下半期	通年	評価
目標	事業計画・実施	事業実施・次年度事業計画検討	—	A
実績	事業計画・実施（7回）	事業実施(0回)、次年度事業計画検討	—	

【事業実績】

子ども（小・中学生）を対象に、月1回程度実施し、子どもたちに茅ヶ崎の自然や歴史、実物の文化財等に触れる機会を提供しました。また、夏休み期間のワークショップは「かながわサイエンスサマー2024」へエントリーし、幅広く学びの機会を提供しました。

- ①「昔のくらし道具体験！」
開催日時：令和6年4月2日（火）・4月4日（木）11：00～11：30、14：00～14：30、
参加人数：44人／定員なし
- ②旧和田家住宅「民家ってなんだろう」
対象：小～中学生、開催日時：令和6年4月20日（土）、参加人数：87人／定員なし
- ③「マイ絵巻物をつくろう！」
対象：小～中学生、開催日時：令和6年5月5日（日・祝）13：30～14：30、15：00～16：00、
参加人数：19人／定員：各回10人
- ④「チリモンをさがせ！」
対象：小学生～高校生、開催日時：令和6年7月21日（日）10：00～11：30、14：00～15：30、
参加人数：18人／定員：各回10人
- ⑤「昆虫標本づくり」
対象：小学生、開催日時：令和6年8月4日（日）10：00～12：00、参加人数：9人／定員：10人
- ⑥「樹脂標本づくり」
対象：小学生、開催日時：令和6年8月11日（日・祝）10：00～12：00、14：00～16：00、
参加人数：18人／定員：各回10人
- ⑦「ミニ鬼瓦づくり」（共催：公益財団法人かながわ考古学財団）
対象：小～中学生、開催日時：令和6年8月17日（土）10：00～11：30、14：00～15：30、
参加人数：36人／定員：各回20人
- ⑧「まが玉づくり」
対象：小～中学生、開催日時：令和6年9月14日（土）10：00～11：30、13：30～15：00、
15：30～17：00、参加人数：29人／定員：各回10人

【取組の成果】

学校とは異なる空間において子どもたちが日頃から興味を持っていたことや日常ではできないことを体験する機会を創出したことで、茅ヶ崎の魅力の新発見や愛着と誇りの醸成に資することができました。

【課題・今後の取組】

上期で多くの事業を実施し成果を上げましたが、現状の職員数で博物館を安定運営するには下期事業の見直しが必要であり、下期14回のワークショップを中止しました。今後は人員体制に合わせ事業を再検討し、調査研究・収集保管・教育普及という博物館の根幹事業をバランス良く展開します。

「令和6年度茅ヶ崎市青少年対策取組方針」に基づく主な事業

事業名	おもしろいっぱい 遊び空間
取組方針	【1】家庭における青少年育成への支援 (1)正しい知識の普及と学習機会の充実 ウ 子ども事業
目標・目的	地域の中学生や高齢者と小学生の交流を図ること、また中学生のボランティア体験の機会を作ることで、地域の活動に目を向けてもらうことを目的とします。
事業内容	松浪地区青少年育成推進協議会との共催により、松浪中学校、浜須賀中学校の生徒がボランティアとして参加し、小学生に工作、卓球などを指導します。また将棋サークルの協力を得て地域の高齢者が将棋を指導します。

活動指標	事業実施回数			
	上半期	下半期	通年	評価
目標	2回	1回	3回	A
実績	1回	1回	2回	

【事業実績】	
対象 ①参加者 小学生 ②ボランティア ・中学生・大学生・一般	
5月11日(土)に第1回の実施を予定していましたが、松浪小学校が保護者参観日と重なったため実施を取りやめました。	
9月14日(土) 令和6年度第1回 参加者：小学生58人/定員70人 ボランティア：中学生ボランティア16人、大学生ボランティア4人、一般ボランティア2人、将棋サークル3人、スペイン語サークル4人 スタッフ：青少年育成推進協議会、PTA 内容：小学生を対象として、中学生ボランティアによる卓球指導、トートバックの藍生葉染め体験、大学生ボランティアによる水消火器体験、公民館登録の将棋サークルによる将棋体験、スペイン語サークル(地域在住の外国人含む)によるスペイン語体験を行いました。	
1月25日(土) 令和6年度第2回 参加者：小学生47人/定員70人 ボランティア：中学生ボランティア17人、大学生ボランティア2人、一般ボランティア1人、将棋サークル3人 スタッフ：青少年育成推進協議会、PTA 内容：小学生を対象として、中学生ボランティアによる卓球指導、飾りタイルで写真立てと公民館に貼るタイルづくり、公民館登録の将棋サークルによる将棋体験を行いました。	
【取組の成果】	【課題・今後の取組】
小学生と中学生、大学生、地域の外国人、地域の高齢者等多世代・多国籍交流の場を創設できました。公民館登録団体である地域にお住まいの外国人の方による母国ベネズエラの紹介と本場の発音を学びながらのスペイン語講座は、送り迎えのため来ていた保護者にも参加してもらい、外国について学ぶ貴重な機会となりました。	課題は、中学生ボランティアの人数確保が難しくなってきたことと、参加してくれる小学生が少なくなってきたことです。今後の取組としては、中学校の負担を軽減するために、令和7年度は年2回の開催にする予定です。また、より多くの小学生に参加してもらえるよう、周知方法やより魅力のある体験の企画を検討します。

「令和6年度茅ヶ崎市青少年対策取組方針」に基づく主な事業

事業名	なっちゃん？リサイクルマスター
------------	-----------------

取組方針	【3】地域社会の健全育成機能の強化及び社会教育の充実 (4) 青少年の健全育成のための地域活動等の充実
目標・目的	身近な海・環境を大切に考える心を養うことを目的とします。
事業内容	JPSA（小学生対象）のカードゲームを使って、海・環境について学び、考えます。

活動指標	事業実施回数			
	上半期	下半期	通年	評価
目標	事業計画・実施	次年度事業計画検討	1回	S
実績	事業計画	実施・次年度事業計画検討	1回	

<p>【事業実績】 小学生を対象に、海洋ごみ学習カードを使って、遊びながら海洋ごみの問題について学びました。</p> <p>開催日時：令和7年2月1日（土）10時～12時 場 所：鶴嶺公民館 参加人数：10人/定員：30人 講 師：茅ヶ崎市資源循環課職員</p>	
--	--

<p>【取組の成果】 参加後アンケートで、これから自分でしていきたいことについて聞いたところ、「ごみ拾いに参加したい」「ごみを分別する」コメントが寄せられ、子ども達の環境に対する意識の変化が見られました。また、開催日時を自治会のクリーンキャンペーンの前日に設定し、案内をしたことで、参加者を翌日のクリーンキャンペーンにつなげることができました。</p>	<p>【課題・今後の取組】 今後は、開催時期を夏休みに設定し、自由研究のテーマを考えるきっかけにするなど、事業に参加するだけで終わらずに、次につなげる働きかけをしていきたいと考えています。</p>
--	--

「令和6年度茅ヶ崎市青少年対策取組方針」に基づく主な事業

事業名	子どもの広場			
取組方針	【1】家庭における青少年育成への支援 (1)正しい知識の普及と学習機会の充実 ウ 子ども事業			
目標・目的	地域のボランティアの協力を得て、子どもたちへ様々な体験の機会や必要な知識を提供します。また、子どもたちの自主性を育てる内容等を盛り込みます。社会の状況に合わせて、開催方法について適宜対応しながら実施します。			
事業内容	季節に合わせた工作等の事業を地域の関係団体の協力を得ながら実施します。社会の状況に合わせて、開催方法を検討しながら実施します。			
活動指標	事業計画・実施			
	上半期	下半期	通年	評価
目標	事業計画・実施	事業計画・実施	—	S
実績	事業計画・実施（2回）	事業計画・実施（3回）	—	
【事業実績】				
<p>季節の祭事に関連した物づくりや、子どもだけでは出来ない遊びやスポーツなどをする機会や場所を、ボランティアの団体等の協力を得ながら提供しました。また、作品を見せ合うことによって参加者同士の交流を図りました。</p> <p>① 5月25日（土）「子どもの広場～サンキャッチャーづくり」 参加人数：14人／定員：15人</p> <p>② 7月6日（土）「子どもの広場～七夕飾り」 参加人数：10人／定員：20人</p> <p>③ 10月12日（土）「子どもの広場～ハッピーハロウィン」 参加人数：30人／定員：35人</p> <p>④ 12月15日（日）「子どもの広場～お正月飾り」 参加人数：20人／定員：20人</p> <p>⑤ 2月22日（土）「子どもの広場～わなげ大会」 参加人数：28人／定員：30人</p>				
【取組の成果】		【課題・今後の取組】		
<p>令和6年度は、対面講座として5回開催することができました。</p> <p>講師は、松林公民館近隣にお住まいの方の他に、室田地区・松林地区青少年指導員、松林地区体育振興会と協力して、企画・実施を行いました。</p> <p>また、年間を通して、多数の方々に参加をいただき、参加者アンケートにおいても大変好評であるとの意見をいただきました。</p>		<p>開催時間を通常1時間30分としています。が、事業によっては時間をオーバーすることもあるので、2時間開催を検討していきます。</p> <p>また、一部の講座で定員に満たなかったところについては、当日のその他外部イベント情報等を調査したうえで開催日を決めていきます。</p>		

「令和6年度茅ヶ崎市青少年対策取組方針」に基づく主な事業

事業名	子どもの広場
------------	--------

取組方針	【1】家庭における青少年育成への支援 (1)正しい知識の普及と学習機会の充実 ウ 子ども事業
目標・目的	小学生を対象に学区や学年を超えた仲間づくりと交流の場を提供します。
事業内容	小学生向けアウトドア体験、工作、工場見学等の事業を開催し、子どもの考える力や発想力、共に協力する力を育む一助とします。

活動指標	事業実施回数			
	上半期	下半期	通年	評価
目標	3回	5回	8回	S
実績	3回	5回	8回	

【事業実績】
<p>小学生を対象に自然観察、工場見学、工作や料理教室を通して、学区を越えた仲間づくりと交流の場を提供し、また多様なテーマの学習をすることで、子どもたちに幅広く新しい知識を増やすことができました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏休み特集①（江ノ島ヨットハーバー内のタイドプールで磯の生きものを観察） 「タイドプール（潮だまり）で遊ぼう！」7月23日（火）、参加人数：8人／定員：10人 ・夏休み特集②（実験1「蒸着実験」・実験2「マグデブルグの半球実験」・実験3「ふうせんとマシュマロ実験」） 「アルバック工場見学＆真空実験！」7月31日（水）、参加人数：19人／定員：20人 ・夏休み特集③（クレープ作り） 「夏のお菓子を作ろう！」8月23日（水）、参加人数：12人／定員：12人 ・「ハロウィンのお菓子を作ろう！」10月19日（土）、参加人数：12人／定員：12人 ・「金沢動物園へ行こう！」11月16日（土）、参加人数：12人／定員：12人 ・「クリスマスのお菓子を作ろう！」12月21日（土）、参加人数：12人／定員：12人 ・「凧を作ろう！」1月18日（土）、参加人数：16人／定員：20人 ・「じゃがいもを育ててカレーを作ろう！」2月22日（土）、参加人数：12人／定員：12人

【取組の成果】	【課題・今後の取組】
<p>学区や学年を越えた仲間づくりの場を提供し、自然に人と関わることを増やし、社会性を高めることができました。</p> <p>集団行動を通して、助け合いや自分たちで行動し考える力を養い、社会的役割を持ち承認される喜びと自立性を育むことができました。</p>	<p>子どもの体力の低下や地域とのつながりの希薄化・世代間交流の減少という課題を解決するため、スポーツによる運動習慣の形成や、他者との関わりにより小さなトラブルを自分たちで解決・処理する経験を積む機会を創出し、自立性と社会性を育てていく事業を実施していきます。</p> <p>また、リピーターの子供達にも楽しんで参加してもらえるよう工夫し、毎年参加するたびに年齢に応じた自分の役割を見出し、新しい学びがある事業となるようアップデートしていきます。</p>

「令和6年度茅ヶ崎市青少年対策取組方針」に基づく主な事業

事業名	レッツ！トライ！ボランティア！！2024			
取組方針	【3】地域社会の健全育成機能の強化及び社会教育の充実 (4) 青少年の健全育成のための地域活動等の充実			
目標・目的	子どもたちが主体的に考え、実践するための力をつけさせるとともに、地域の大人や異なる学校、学年の子どもたちの交流の促進を図ります。			
事業内容	子どもたちと話し合い、住んでいる地域の課題や福祉、平和等学びたいことをテーマとして、幅広く学習します。その中で福祉施設や保育施設への訪問、地域の祭りへの参加など積極的な活動を行います。			
活動指標	事業計画・実施			
	上半期	下半期	通年	評価
目標	事業計画・実施	事業計画・実施	事業計画・実施	S
実績	事業計画・実施（5回）	事業計画・実施（6回）	事業計画・実施（11回）	
【事業実績】				
<p>本事業は子どもたちが主体となって学びたいことを自分たちで決定し、1年間の成果を公民館まつり等で発表する事業となります。4月に近隣小・中学校に案内チラシを配布し、7人の応募がありました。</p> <p>8月の実行委員会では、新型コロナウイルスの影響により令和2年度から実施を見送っていた公民館での宿泊を実施しました。（子ども→子ども実行委員、大人→大人メンバー）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5月19日(日) 説明会・第1回実行委員会 テーマ決め（子ども6人、大人5人） ・6月16日(日) 第2回実行委員会 テーマ決め、係決め（子ども7人、大人5人） ・7月21日(日) 第3回実行委員会 高齢者について、認知症について（子ども5人、大人4人） ・8月25日(日)～26日(月) 第4回実行委員会 高齢者施設訪問、夕食作り、レクリエーション、防災について、公民館宿泊（子ども7人、大人7人、ボランティア5人） <p>下半期は、上半期に行った「高齢者施設訪問」「公民館での宿泊（防災体験）」「パラスポーツ体験」などの感想を絵や文章でまとめ、公民館まつりで発表するための掲示物を作成しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9月15日(日) 第5回実行委員会 パラスポーツ体験（子ども7人、大人5人） ・10月20日(日) 第6回実行委員会 上半期振り返り、公民館まつり展示作成（子ども7人、大人4人） ・11月17日(日) 第7回実行委員会 ものづくり体験（巣箱づくり）（子ども6人、大人4人） ・12月15日(日) 第8回実行委員会 公民館まつり展示作成（子ども5人、大人6人） ・1月19日(日) 第9回実行委員会 近隣保育園へのプレゼント検討、公民館まつり展示作成（子ども6人、大人6人） ・2月16日(日) 第10回実行委員会 すごろくづくり（近隣保育園あて）（子ども6人、大人4人） ・3月 1日(土) 第34回香川公民館まつり 展示部で出展（子ども5人、大人3人） 2日(日) 第34回香川公民館まつり 展示部で出展（子ども6人、大人3人） ・3月16日(日) 第11回実行委員会 ・3月20日(木・祝) 第7回みんなのまつり（湘北地区社会福祉協議会） 				
【取組の成果】		【課題・今後の取組】		
<p>今年度の子ども実行委員はすべて同じ小学校になりましたが、学年の違う子どもたちがそれぞれの個性を受け入れながら、1年間活動してきました。</p> <p>3月1日、2日の公民館まつりでは、展示を見に来てくれた方々に自分たちの言葉で1年間の取り組みを発表しました。大人メンバーが簡単な原稿を用意していましたが、途中からは何も見ずに自分たちで説明できるようになり、また、質問に対しても工夫しながら答えるなどこの事業の目的である「子どもたちが主体的に考え、実践するための力」を身につけることができましたと考えます。</p>		<p>令和6年度は1年間のはっきりとした計画がなく、各回の運営もその場で話しながら行うことがあったために惰性となる時間ができてしまいました。子ども主体でありながらも講座のタイトルである「ボランティア」からは大きく逸脱しないような取り組みに誘導していく必要があると考えます。</p> <p>また、来年度は大人メンバーの何人かが就職により抜けることとなります。子ども実行委員の年齢に近い大人メンバーがいることが理想的なので、本事業の卒業生に連絡を試みるなど、運営スタッフの確保を進めていきます。</p>		

「令和6年度茅ヶ崎市青少年対策取組方針」に基づく主な事業

事業名	ジュニアリーダー養成講座
------------	--------------

取組方針	【3】地域社会の健全育成機能の強化及び社会教育の充実 (3) 青少年団体活動等の充実
目標・目的	地域の青少年リーダーであるジュニアリーダーとして必要なスキルや知識、ボランティアスピリットを身に付け、ジュニアリーダーとして活動できるよう養成を行う。
事業内容	全6回の養成講座の中で、ジュニアリーダーとしての心構え、子ども会派遣の際などに活用するゲーム、レクリエーション指導の方法、活動中の危険予知について学ぶ。これらの知識、技術についての研修を通して、同年齢である養成講座受講者や講師とのコミュニケーションを行い、社会性、協調性を身に付けます。

活動指標	ジュニアリーダーズクラブ登録率			
	上半期	下半期	通年	評価
目標	—	80%	80%	A
実績	—	62%	62%	

【事業実績】	
<p>地域の青少年リーダーとして活動するジュニアリーダーを養成するため、各種講座を実施しました。ゲームやレクリエーション指導、活動における安全管理等の研修、ボランティアスピリットについての講座を行いました。</p> <p>■対象：中学校1年生～高校3年生の新規申込者及び現ジュニアリーダーのうち受講希望者（新規申込者：10名）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月20日（土）第1回「入門講座」 場所：市役所本庁舎4階会議室2.3 参加人数：9人 ・5月11日（土）第2回「危険予知トレーニング（KYT）」 場所：市役所本庁舎4階会議室1.2 参加人数：7人 第3回「基礎講座」 場所：市役所本庁舎4階会議室1.2 参加人数：6人 ・6月15日（土）第4回「野外活動実践講座」 場所：ちがさき柳島キャンプ場 参加人数：6人 ・7月28日（日）第5回「応用講座」 場所：市役所本庁舎4階会議室3.4 参加人数：5人 ・1月25日（土）第6回「引率体験講座」（事前研修）場所：市役所本庁舎4階会議室1 参加人数：3人 ・2月 1日（土）第6回「引率体験講座」（野外炊事）場所：ちがさき柳島キャンプ場 参加人数：2人 <p>※野外活動実践講座は、小学生リーダー養成講座（冬）の引率体験です。</p> <p>ジュニアリーダー養成講座の申込者10名のうち、1回以上講座に参加したのは8名でした。残る2名は第1回の講座から一度も参加することなく終了しました。受講者8名のうち、5名がジュニアリーダーズクラブに入会しました。一方、入会しなかった3名は、部活動が忙しくなったことなどを理由に、養成講座の途中で辞退の連絡がありました。</p>	

【取組の成果】	【課題・今後の取組】
<p>最終的に、中学1年生5名が正式にジュニアリーダーズクラブへ入会し、受講者の約62%が入会する結果となりました。年度当初に掲げた目標（80%）には届かなかったものの、受講期間中には、受講者が中学校の総合的な学習の時間を利用し、市役所にジュニアリーダーズクラブについて質問に訪れるなど、高い関心や熱意が感じられました。</p> <p>また、申込者10名のうち7名が小学生リーダー養成講座を受講したことがあるなど、ジュニアリーダーとしての活動に興味を持つきっかけとなりました。</p>	<p>今回、受講者の登録率は目標の80%に届きませんでした。</p> <p>認知度向上や参加者の確保が重要であるため、リーダー教室や小学生リーダー養成講座からの継続的な参加を促します。また、SNS発信や地域団体等との連携強化を進め、ジュニアリーダーの魅力を広めるなどし、受講生の獲得に努めます。</p> <p>また、今後従来のジュニアリーダー養成講座の形にとらわれることなく、講師と相談しながら短期間でも達成感が得られるプログラムの導入や開催時期について検討します。</p> <p>これらの取組により、次世代のリーダー育成を一層推進していきます。</p>

「令和6年度茅ヶ崎市青少年対策取組方針」に基づく主な事業

事業名	茅ヶ崎公園体験学習センターにおける自主事業
------------	-----------------------

取組方針	【3】地域社会の健全育成機能の強化及び社会教育の充実 (1) 青少年健全育成施設の有効利用の促進
-------------	---

目標・目的	様々な学びや体験を通じて、子どもから高齢者まであらゆる世代の交流促進を目指します。
--------------	---

事業内容	体験学習センターの施設・設備を効果的に活用するとともに、青少年等の学びや体験につながる自主事業を企画・実施することで多世代交流を推進します。
-------------	--

活動指標	事業実施回数			
	上半期	下半期	通年	評価
目標	8回	8回	16回	S
実績	16回	8回	24回	

【事業実績】
<p>令和6年度より指定管理者制度へ移行し、指定管理者による令和6年度の自主事業は53回実施しました。そのうち、青少年（他の世代も含む）が参加対象となる体験学習事業を24回実施しました。</p> <p>事業一覧は別紙参照</p>

【取組の成果】	【課題・今後の取組】
<p>令和6年4月より指定管理者制度を導入し、青少年を参加対象とした24事業を実施しました。多くの事業で定員以上の応募があり、関心の高い事業を実施することができました。様々なジャンルの事業を実施し、学び・体験の場を提供するとともに、親子参加の事業や利用団体が青少年に教えるかたちの事業など、子どもから高齢者まであらゆる世代の交流促進という目標を達成することができました。また、この他にも高校生が講師となったけん玉講座や高校生がボランティアとして参加したうみかぜテラスコンサートなど高校生の関わりを持つ機会を得ることができました。</p>	<p>定員を超えた応募があることから、オンラインを利用した事業の実施など検討する必要があります。青少年のうち中学・高校生は学習室の利用が中心であり、学習の場としての利用以外の来館が少ないことが課題となっています。参加者同士の交流の機会を増やし、あらゆる世代の交流をより進めることができるように指導・助言していきます。</p>

令和6年度体験学習センター青少年対象自主事業一覧

事業名	開催日	参加人数	定員	応募数
春の味覚！タケノコ掘り体験	4月13日（土）	10組 27人	10組	51組
親子で学ぶ お魚さばき教室	4月21日（日）	8組 16人	8組	56組
ナスやミニトマト、ピーマンを環境再現型農業で育てよう ①「環境再生型農業」を知ろう ②畑を訪れて、苗植えをしよう ③草刈りをしてみよう ④収穫	①4月29日（月・祝） ②5月18日（土） ③6月8日（土） ④7月13日（土）	8組 16人	15組	8組
海のプラゴミで世界に一つだけの箸置き	5月11日（土）	64人	64人	—
ジェルキャンドルを作ろう	5月11日（土）	20人	20人	—
ハワイ気分deコースター作り	5月12日（日）	50人	50人	—
はじめてのフラダンス体験レッスン	5月12日（日）	60人	60人	—
姥島自然観察会	①5月19日（日） ②5月25日（土）	28人	28人	52人
うみかぜテラスで育てた藍の生葉染めで素敵なストールをつくろう ①藍の講座+藍の苗を植えよう ②藍の生葉でシルクストールを染めよう	①5月25日（土） ②8月10日（土）	5組 10人	5組	15組
本格そば打ち体験	6月22日（土）	8組 20人	8組	33組
ゲームを学びに！マイクラフトでプログラミング	6月30日（日）	9人	10人	57人
キミだけの「動くウミガメ」を作ろう！	7月13日（土）	50人	50人	—
セミの羽化観察会	7月17日（水）	13組 26人	15組	33組
SUP（スタンドアップパドルボード）・アウトリガーカヌー体験教室	8月1日（木）	30人	30人	107人
講演会と体験調査「どうする！拾えないマイクロプラスチック」	8月3日（土）	15人	50人	—
スポーツウエルネス吹き矢体験	8月29日（木）	40人	40人	50人
親子de木育「水の積み木ゲームで森と海のつながりを学ぼう」	9月7日（土）	14組 28人	12組	14組
プロゴルファーが教える初心者でも簡単スナッグゴルフ体験会	10月13日（日）	28人	30人	33人
BENIRINGOとビーチクリーン大作戦！～茅ヶ崎海岸の石でアートも楽しもう 【雨天のため内容変更】	11月2日（土）	9人	24人	33人
小麦講座～種まきからうどんまで～全6回	11月16日（土） 2月1日（土） 3月22日（土）	8組 30人	20組	10組
お正月しめ縄作り体験	12月8日（日）	18人	20人	70人
1泊2日の災害時に役立つキャンプ体験	12月14日（土）～ 12月15日（日）	8組 24人	8組	30組
うみかぜテラスクリスマスコンサート	12月25日（水）	80人	—	—
うみかぜテラスコンサート	2月15日（土）	621人	—	—

※参加者数は青少年以外の参加者を含む

※応募数「—」は先着制の事業。

「令和6年度茅ヶ崎市青少年対策取組方針」に基づく主な事業

事業名	青少年事業の実施
------------	----------

取組方針	<p>【1】家庭における青少年育成への支援</p> <p>(1)正しい知識の普及と学習機会の充実</p> <p>ア 青年事業</p>
-------------	--

目標・目的	青少年の健全育成のため、余暇活動推進の一環として居場所づくりや多様な学習の機会を提供します。
--------------	--

事業内容	<p>(1)講師による体験型講座</p> <p>(2)他課や企業等との連携講座</p> <p>(3)YouTubeを活用した動画配信講座</p> <p>(4)施設を有効利用した事業</p>
-------------	--

活動指標	事業計画・実施			
	上半期	下半期	通年	評価
目標	事業計画・実施	事業計画・実施	事業計画・実施	S
実績	事業計画・実施(19回) *中止のヨット除く	事業計画・実施(14回)	事業計画・実施(4回)	

【事業実績】
<p>体験型講座を21講座、他施設または企業と連携して実施した連携講座を10講座、YouTubeを活用した動画配信講座を2講座、施設を有効活用した事業を5事業実施しました。</p> <p>事業一覧は別紙参照</p>

【取組の成果】	【課題・今後の取組】
<p>茅ヶ崎市とハワイ州ホノルル市・郡は令和6年10月25日姉妹都市友好協定締結10周年を迎えたことから、今年度は「ウクレレ教室」や「フラダンス教室」などハワイに関連した講座・イベントを9回実施しました。</p> <p>施設全体を会場とした「青少年会館フェスタ2024」では、登録団体や主催事業講師による模擬店を5出展、登録団体と青少年指導員による体験型ブースを2出展し、昨年度に比べ規模を大きくして実施しました。</p>	<p>青少年会館フェスタ2024では、近隣の小学校のイベントと重なり、小学生の来場者が少なくなりました。また青少年会館フェスタ2024の目玉でもある、ライブステージでの発表団体の集客に苦戦しました。次回は、近隣の学校や地域のお祭りや被ることのないよう早めに調整を行い、出演者や出展者を募るものについては、早めに募集を開始し、出演者等及び来館者を増やせるよう改善してきます。</p> <p>人気のある講座は申込みが多数あり、落選者が出ている状況です。多くの方がご参加いただけるよう、また来館することが難しい方が気軽に参加できるように、ハイブリット型の講座を取り入れるなど検討していきます。</p>

令和6年度青少年会館対象自主事業一覧

事業名	開催日	参加人数	定員	応募
1.体験型講座(21事業)				
(1)ねんどdeミニチュアフード・パンを作ろう！	5月12日(日)	10名	10名	82名
(2)鉄道模型親子工作教室	①5月25日(土) ②6月1日(土) ③6月2日(日)	8組 延べ40名	10名	13名
(3)姉妹都市友好協定締結10周年事業 親子でつくる苔玉教室	6月15日(土)	12組24名	12組	18組
(4)空気って何？風船で実験しよう！	6月23日(日)	19名	20名	66名
(5)小学生のヨット乗船体験教室	7月20日(土)	強風のため中止	20名	167名
(6)沖縄のシーサーを作ろう！	7月31日(水)	12組24名	12組	14組
(7)夏休み卓球教室	①8月20日(火) ②8月21日(水) ③8月23日(金)	延べ52名	18名	34名
(8)姉妹都市友好協定締結10周年事業 チャレンジ♪フラダンス	①8月24日(土) ②8月25日(日)	延べ15名	20名	15名
(9)姉妹都市友好協定締結10周年事業 親子でつくる盆栽教室	9月14日(土)	10組20名	12組	22組
(10)姉妹都市友好協定締結10周年事業 アロハ！ねんどdeロコモコ井を作ろう！	9月21日(土)	10名	10名	18名
(11)スポーツウエルネス吹矢教室	9月22日(日)	10組20名	12組	12組
(12)親子アロマ教室～バスボムを作ろう！～	9月23日(月)	9組20名	10組	25組
(13)姉妹都市友好協定締結10周年事業 ウクレレ教室	①9月28日(土) ②9月29日(日)	延べ44名	20名	27名
(14)姉妹都市友好協定締結10周年事業 アロハ！レジンでキーホルダーを作ろう！	11月2日(土)	10名	10名	39名
(15)親子のプログラミング教室 サメからにげろ！	11月10日(日)	10組20名	10組	19組
(16)お米の教室～お米の炊き比べ～	12月1日(日)	13組27名	8組	29組
(17)たのしい科学教室 エネルギーをさがそう！	12月15日(日)	18名	20名	65名
(18)親子で習おう・クッキング おとうふマフィン	1月25日(土)	8組16名	8組	19組
(19)親子のプログラミング教室 にげろひよこちゃん！	2月2日(日)	9組18名	10組	19組
(20)消しゴムスタンプをつくろう	2月9日(日)	13名	14名	16名
(21)水引でしおりとチャームを作ろう！	2月22日(土)	5組10名	5組	15組

2.他施設または企業と連携して実施した連携講座（10事業）				
(1)科学のびっくり箱！なぜなにレクチャー 燃料電池自動車を学ぼう	7月6日（土）	20名	20名	40名
(2)青少年会館協力事業くら寿司「お寿司で学ぶSDGs」出張事業	7月23日（火）	18名	22名	22名
(3)小学生のうちに身につけておきたいネットリテラシー	7月27日（土）	5名	10名	6名
(4)DIYこども工作教室	8月3日（土）	19名	20名	61名
(5)夏休みオンラインおかし工場見学	8月21日（水）	5名	当日先着受付	
(6)プチロボで競争しようハンダ付けでロボットを作ろう！茅ヶ崎大会	8月31日（土）	21名	24名	35名
(7)わくわく体験・博物館へ行こう！	10月26日（土）	4名	17名	6名
(8)姉妹都市友好協定締結10周年事業 ホノルル研究員	10月26日（土）	1名	4名	1名
(9)日本航空羽田整備工場見学	12月15日（日）	7組15名	15名	127組
(10)子育て練習講座「ほしつ☆メソッド」	12月17日（火）	8名	10名	8名
3YouTubeを活用した動画配信講座(2事業)				
(1)オンライン動画「動画で簡単！ねんどdeミニチュアフード・オムライスを作ろう！」	4月2日（火） 公開	再生回数：147回		
(2)姉妹都市友好協定締結10周年事業 動画配信「茅ヶ崎市青少年会館姉妹都市友好協定締結10周年の思い出」	2月19日（水） 公開	再生回数：219回		
4.施設を有効活用した事業（5事業）				
(1)青少年学習室開放				
(2)トレーニング室開放				
(3)青少年音楽室個人利用開放				
(4)青少年卓球開放				
(5)青少年会館フェスタ2024～姉妹都市友好協定締結10周年記念コラボ～	11月23日（土）	来場者数923人		

「令和6年度茅ヶ崎市青少年対策取組方針」に基づく主な事業

事業名	ブックトーク講師派遣事業
------------	--------------

取組方針	【2】学校教育の充実 (2) 児童・生徒指導の充実
-------------	------------------------------

目標・目的	子どもたちが幅広い図書を知り読書の広がりとなる契機とするため、読書離れが始まる段階にさしかかる中学1年生を対象として行います。中学生の読書活動に関する情報提供を行い、家庭や学校等における読書活動を推進します。
--------------	--

事業内容	「第3次茅ヶ崎市子ども読書活動推進計画」に基づき、読書の喜びをすべての子どもたちに届け、読書に親しむ環境づくりを進めるために、関連する主体が連携して子どもの読書活動を推進します。講師として、中学生の読書について詳しくかつ市内の学校で読書活動指導協力者としての経験が8年以上ある方、または同等の知識と経験があると図書館が判断した方を派遣し、中学生の興味・関心に合わせた本を紹介する読書支援を行い、主体的な読書姿勢を育み、図書館の利活用と読書習慣の形成を促します。
-------------	--

活動指標	事業実施校数、参加クラス数			
	上半期	下半期	通年	評価
目標	4校16クラス	3校14クラス	7校30クラス	S
実績	3校10クラス	4校15クラス	7校25クラス	

【事業実績】
<p>読書離れが進み始める中学1年生を対象に、次のとおりブックトークを行いました。</p> <p>6月12日(水)・19日(水)・6月26日(水) 梅田中学校1年生(3クラス) 6月27日(木)・7月4日(木)・11日(木) 赤羽根中学校1年生(3クラス) 6月28日(金)・7月4日(木) 萩園中学校1年生(4クラス) 10月21日(月)・30日(水) 松浪中学校(4クラス) 11月7日(木)・20日(水) 北陽中学校(4クラス) 11月14日(木)・21日(木)・28日(木) 中島中学校(3クラス) 12月6日(金)・16日(月) 円蔵中学校(4クラス)</p> <p>用意した本は約1週間、学級に置いて貸出可とし、自由に読んでもらえるようにしています。幅広いジャンルの本を紹介されたので、あるクラスでは、「おれ、歴史好き!」と講師に声をかける生徒や、「ホラーの本」というと拍手をする子、同年代の主人公が出てくる小説では、身に覚えのある心理描写に様々な反応を見せながら、楽しんで聞いている様子でした。</p> <p>講師からは、「生徒がブックトークを楽しんで聞けるのは、小学生のころから当たり前のよう読書活動の授業があって、読み聞かせやストーリーテリング等で本の楽しさを知っているし、聞く力が育っているからだ」との言葉がありました。</p>

【取組の成果】	【課題・今後の取組】
<p>利便性や効率性を考え、今年度よりホームページからの受付も可能としました。準備段階ではクラスに適したテーマ設定を行うなど担任教員と丁寧な打ち合わせを実施し、当日は、講師が知見を活かし、生徒やクラスの雰囲気、特徴に合わせてながらトークを行うことで、生徒の関心を引き付けていました。その結果、どのクラスでも集中して話を聞いてもらうことができ、また、休み時間中には紹介した図書を手に取る生徒が多く見られたとの報告も学校よりいただいています。</p> <p>これらのことから、中学生の読書活動推進に一定の成果があったと考えます。</p>	<p>ブックトークの申し込みがない中学校への働きかけ、派遣する講師の確保が課題です。</p>

2-2 事業一覽

1 家庭における青少年育成への支援

(1) 正しい知識の普及と学習機会の拡充

ア 青年事業（青年の健康な余暇活動推進の一環として、オンラインの活用を含めた様々な学習機会を提供し、知識及び技能の習得及び向上、世代間交流を図る。）

課がい名	事業数	事業名	
社会教育課	鶴嶺公民館	5 ・陶芸教室 ・七宝入門 ・つるみねオープンサークル ・つるみね健康レストラン ・縄文体験講座シカ角で釣針づくり	
	南湖公民館	4 ・ジュニア サウンド アカデミー ・おやため交流会 ・小学生のうちに身につけておきたいネットリテラシー ・羊毛フェルトでつくるマスコット	
	香川公民館	1 ・君がもっと強くなるメンタル、フィジカルトレーニング 中高生によくあるスポーツ障害、スポーツ外傷をセルフケア	
青少年課	育成担当	1 ・はたちのつどい	
	青少年会館	15	・青少年事業の実施・・・・・・・・・・P16
			ートレーニング室開放
			ー青少年学習室開放
			ー青少年音楽室個人利用開放
			ー青少年卓球開放
			ー姉妹都市友好協定締結10周年事業 ウクレレ教室
			ーねんどdeミニチュアフード・パンを作ろう！
			ー姉妹都市友好協定締結10周年事業 アロハ！ココモコ丼を作ろう！
			ー姉妹都市友好協定締結10周年事業 アロハ！レジndeキーホルダーを作ろう！
			ー青少年会館協力事業くら寿司「お寿司で学ぶSDGS」出張事業
			ープチロボで競争しようハンダ付けでロボットを作ろう！ 茅ヶ崎大会
			ー小学生のうちに身につけておきたいネットリテラシー
ー姉妹都市友好協定締結10周年事業チャレンジ♪フラダンス			
ー姉妹都市友好協定締結10周年事業「ホノルル研究員」			
ー科学のびっくり箱！ なぜなにレクチャー燃料電池自動車を学ぼう			
ーオンライン動画「動画で簡単！ねんどdeミニチュアフード・ オムライスを作ろう！」			
合計	26		

イ 親子事業（子どもと保護者が同じテーマで学習することによって共通の話題を持ち、相互のふれあいを図る。）

課がい名	事業数	事業名
社会教育課	小和田公民館	3 ・親子で楽しむ工作教室 ・星の観察会 ・ほしつ☆メソッド
	鶴嶺公民館	7 ・夏休み親子料理教室 ・親子でみそ作り講座 ・親子で防災つるみね ・ほしつ☆メソッド ・子育ての広場 カルガモ ・子育て応援プログラム ・海藻おしぼ教室

課がい名		事業数	事業名						
社会教育課	鶴嶺公民館	3	・親子で秋の自然観察 ・親子グラウンド・ゴルフ体験教室 ・子どもおとなもみんなで音あそび						
	松林公民館	7	・親子金融講座おこづかい教室 ・アボガドで染めよう～親子草木染めWS～ ・ピザ窯を使って家族でハワイアンピザを作ろう ・親子でそば打ち体験教室 ・親子で折り紙教室 ・夏休み親子チョークアート教室 ・夏休み親子おもしろ科学実験						
	南湖公民館	4	・わらべうたと絵本で遊ぼう ・なんご昆虫ミュージアム ・絵本とおはなしの時間 ・未就学児親子の遊びの広場						
	香川公民館	9	・おちゃっぴさんの粘土教室 ・親子で贅沢味噌づくり ・親子でおもしろ理科実験 水面をスイスイ進むふしぎなポート ・親子でおもしろ理科実験～ふしぎな石・じしゃくくるくる回る人形を作ろう～ ・親子でプログラミング教室 Scratch (スクラッチ) でダンジョンゲームを作ろう ・親子でプログラミング教室 Scratch (スクラッチ) でクイズを作ろう ・ほしつ☆メソッド ・かめさんのおうち (子育てフリースペース) ・保育園のびのび広場						
			青少年課	青少年会館	14	・姉妹都市友好協定締結10周年事業親子で作る苔玉教室 ・姉妹都市友好協定締結10周年事業親子で作る盆栽教室 ・スポーツウエルネス吹矢教室 ・子育て練習講座「ほしつ☆メソッド」 ・沖縄のシーサーを作ろう！ ・親子のプログラミング教室 サメからにげろ！ ・親子のプログラミング教室 にげるひよこちゃん！ ・親子で習おう・クッキング おとうふマフィン ・水引でしおりとチャームを作ろう！ ・お米の教室～お米の炊き比べ～ ・親子アロマ教室～バスボムを作ろう！～ ・日本航空羽田整備工場見学 ・鉄道模型親子工作教室 ・親子で手軽に楽しむ日本茶教室			
						図書館	本館	3	・小さい子～小学生向けおはなし会(毎月第1・2・4土曜日)
							香川分館		・小さい子～小学生向けおはなし会(毎月第3土曜日)
							本館・香川分館		・ブックスタート事業
						合計		50	

ウ 子ども事業（集団行動を通して自発性や社会性を育み、広域の児童の文化活動や仲間づくりの促進を図る。）

課かい名	事業数	事業名
社会教育課	小和田公民館	2 ・おもしろいっぱい 遊び空間・・・・・・・・・・ P 9 ・子どもシネマランド
	鶴嶺公民館	3 ・子どもの広場 ・スポーツチャンバラ体験教室 ・モルックで遊ぼう
	松林公民館	7 ・子どもの広場・・・・・・・・・・ P 1 1 ・子どもおりがみ教室 ・子ども将棋スペース ・夏休み子ども卓球教室 ・夏休みこどもパン教室 ・子ども琴体験講座 ・こども手話教室
	南湖公民館	3 ・子どもの広場・・・・・・・・・・ P 1 2 ・ドキドキチャレンジ ・あつまれ！ゲーム風アイテム「はにわ」をデザインして作っちゃおう！
	香川公民館	1 ・お金ってなに？どこからくるの？～お金について考えてみよう～
	青少年課	育成担当
青少年会館		8 ・チリメンモンスターをさがせ ・消しゴムスタンプをつくろう ・わくわく体験・博物館へいこう！ ・たのしい科学教室 エネルギーをさがそう！ ・空気って何？風船で実験しよう！ ・DIYこども工作教室 ・夏休み卓球教室 ・夏休みオンラインおかし工場見学 ・小学生のヨット乗船体験教室（強風のため中止）
合計	27	

エ 交流事業（地域・国際の理解を深め、交流を促進する。）

課かい名		事業数	事業名
多様性社会推進課		2	・ゆかりのまち青少年交流事業 ・北マケドニア共和国絵画コンテスト 「SMALL MONTMARTRE OF BITOLA」への参加
社会教育課	小和田公民館	3	・公民館まつり ・日本の年越し（しめ飾りづくり） ・こわだ音楽祭
	鶴嶺公民館	4	・異文化交流講座 ・日本の年越し（しめ飾りづくり） ・つるみねミュージックイン（サマーライブ） ・公民館まつり
	松林公民館	3	・公民館まつり ・ホノルル研究員 ・日本の年越し（しめ縄づくり）
	南湖公民館	3	・日本の年越し（しめ飾りづくり） ・なんごサウンドコースト ・公民館まつり
	香川公民館	3	・日本の年越し（しめ飾りづくり） ・布ぞうりづくり ・香川公民館まつり
青少年課	青少年会館	2	・姉妹都市友好協定締結10周年事業動画配信 「茅ヶ崎市青少年会館姉妹都市友好協定締結10周年の思い出」 ・青少年会館フェスタ2024 ～姉妹都市友好協定締結10周年記念コラボ～
図書館	本館	2	・ちがさき・子ども読書フォーラム ・夏休み！宿題応援ブックトーク
合 計		22	

(2) 小学校ふれあいプラザ事業の充実

課かい名		事業数	事業名
青少年課	育成担当	1	・小学校ふれあいプラザ事業
合 計		1	

2 学校教育の充実

(1) 地域の教育資源を活用した教育活動の推進

課かい名		事業数	事業名
文化推進課		1	・文化芸術教育プログラム事業
資源循環課		1	・環境学習（出前授業）
都市政策課		1	・心のバリアフリー教室
学校教育指導課		1	・学校支援・地域連携事業・・・・・・・・・・ P 4
社会教育課	博物館	1	・出前授業（学芸員の授業協力）
合 計		5	

(2) 児童・生徒指導の充実

課かい名		事業数	事業名
多様性社会推進課		1	・「平和について」ポスター・作文コンテスト、 ピーストレイン平和大使派遣事業
図書館	本館	4	・小・中学校図書館におすすめ本の展示 ・読書週間 茅ヶ崎市児童・生徒ポスター展 ・ブックトーク講師派遣事業・・・・・・・・ P 17 ・総合学習の受入
	香川分館	1	・総合学習の受入
合 計		6	

(3) 青少年教育相談の充実

課がい名	事業数	事業名
教育センター	4	・青少年教育相談事業・・・・・・・・・・ P 6
		・心の教育相談事業・・・・・・・・・・ P 7
		・スクールカウンセラー活用事業
		・あすなろ教室事業
合計	4	

(4) ICT環境を活用した学習活動の推進

課がい名	事業数	事業名
学校教育指導課	1	・GIGAスクール構想事業・・・・・・・・・・ P 5
合計	1	

(5) 特別支援学級の全校設置

課がい名	事業数	事業名
学校教育指導課	1	・特別支援学級の全校設置
合計	1	

3 地域社会の健全育成機能の強化及び社会教育の充実

(1) 青少年健全育成施設の有効利用の促進

課がい名	事業数	事業名
青少年課	育成担当	・子どもの家（6施設）
		・青少年広場
		・茅ヶ崎公園体験学習センターにおける自主事業・・ P 1 5
		・各種フリースペース、学習室等の開放
		・体験学習動画の配信やオンライン事業の実施
	青少年会館	・トレーニング室開放
		・青少年学習室開放
		・青少年音楽室個人利用開放
合計	9	

(2) 青少年指導者の養成

課がい名	事業数	事業名	
青少年課	育成担当	1	・青少年指導者等への研修会の開催
合計	1		

(3) 青少年団体活動等の充実

課がい名	事業数	事業名
スポーツ推進課	1	・スポーツ少年団等の育成支援
青少年課	育成担当	・ジュニアリーダー養成講座・・・・・・・・ P 1 4
		・3市1町ジュニアリーダー広域交流研修
		・小学生向け体験活動事業（夏・宿泊・冬）
合計	4	

(4) 青少年の健全育成のための地域活動等の充実

課がい名	事業数	事業名	
秘書課	1	・青少年海外派遣事業	
スポーツ推進課	1	・ジュニアスポーツ教室（指定管理者の自主事業） （（公財）茅ヶ崎市文化・スポーツ振興財団、（株）東京アスレティッククラブ、茅ヶ崎スマートウエルネスパーク（株））	
保健所	保健予防課	1	・精神保健福祉相談

課がい名		事業数	事業名
社会教育課	博物館	1	・子どもワークショップ・・・・・・・・・・ P 8
	小和田公民館	2	・公民館SDGsサポート隊 ・卓球開放
	鶴嶺公民館	5	・親子で秋の自然観察
			・なっちゃん？リサイクルマスター・・・・・・・・ P 10
			・教えて！生きもの博士
			・小学生サークル体験 ・卓球開放
	松林公民館	2	・卓球開放 ・子どもボランティア
南湖公民館	2	・草むしり王は誰だ?! 地域清掃ボランティア ・卓球開放	
香川公民館	3	・レッツ！トライ！ボランティア！！2024・・・ P 13 ・卓球開放 ・夏休み自由広場	
青少年課	育成担当	1	・青少年関係団体の育成事業
	青少年会館	2	・トレーニング室開放 ・青少年卓球開放
図書館	香川分館	2	・夏休みこども図書館員体験 ・工作教室
合 計		23	

4 青少年の非行防止のための地域活動の充実

(1) 地域の広報啓発活動の推進

課がい名		事業数	事業名
地域福祉課	青少年課	1	・社会を明るくする運動
合 計		1	

(2) 非行の未然防止活動の充実

課がい名		事業数	事業名
青少年課	育成担当	1	・地域のパトロール（各学区青少年育成推進協議会）
合 計		1	

(3) 有害環境の浄化の促進等

課がい名		事業数	事業名
青少年課	育成担当	2	・社会環境実態調査（青少年指導員） ・有害図書回収（青少年指導員）
合 計		2	

5 子どもの安全を守る取組の推進

(1) 啓発活動の充実

課がい名		事業数	事業名
安全対策課		3	・茅ヶ崎・寒川犯罪ゼロ推進会議 ・防犯情報メール配信 ・青色防犯パトロール
こども育成相談課		1	・児童虐待防止周知カード配布
消防指導課		1	・防犯パトロール
青少年課	育成担当	2	・子どもの安全を守るキャンペーン（5、11月） ・子ども・若者育成支援強調月間（11月）
合 計		7	

(2) 学校における取組の充実

課がい名		事業数	事業名
安全対策課・学校教育指導課		1	・交通安全教室
学校教育指導課		1	・学校における取り組みの充実（学校における防犯教室、危険箇所把握のためのパトロール等）
青少年課	育成担当	1	・防犯ブザーの配布（市内新小学1年生）
合 計		3	

(3) 地域活動への支援

課がい名		事業数	事業名
安全対策課		3	・自主防犯活動団体支援事業 ・防犯ネットワーク会議 ・香川駅前防犯連絡所
青少年課	育成担当	1	・パトロール等啓発物品の配付
合 計		4	

(4) インターネットトラブル等に対する取組の充実

課がい名		事業数	事業名
青少年課	育成担当	1	・ネットパトロール事業
合 計		1	